

2023年度第89回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会
香川県代表決定戦

No. C3

競技日	令和5年4月30日(日)	会場	ツインパルなご
開始時間	12時50分開始	競技種別	女子決勝
審判名	CC 高田 開 U1 久保 理恵 U2 林 和希		

TOSFIVE	76	21 - 18 22 - 27 19 - 16 14 - 22	83 英明高等学校
---------	----	--	-----------

チーム名 TOSFIVE							チーム名 英明高等学校						
No.	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	No.	選手名	得点	3P	2P	FT	反則
0	宮武 麻理	13		5	3	3	4	樫山 果歩	9	1	2	2	3
1	足立 明日翔	36	6	6	6	4	5	富永 来奈	22		10	2	4
2	松原 唯	7		3	1	2	6	池田 寛捺	0				0
5	藤川 奈央	0				3	7	藤本 くれは	0				0
10	山口 穂乃佳	7	1	1	2	2	8	崎浜 菜々海	6	1	1	1	0
13	富田 帆海	2		1		1	9	低田 紫月	9	3			4
25	奥野 結菜	1			1	0	10	小浜 心夢	18		8	2	2
27	薄 恭子	0				0	11	村田 絢香	19	4	3	1	3
31	富田 真歩	10		5		3	12	片山 愛	0				0
34	金生 美月	0				0	13	平川 凜華	0				0
							14	銘苺 妃々哩	0				0
							15	山本 一葉	0				0
							16	遠藤 芽唯	0				0
							17	大西 芽依	0				0
							18	平金 優海	0				0
							19	有津 優衣奈	0				0
コーチ	宮武 麻里						コーチ	井上 晃					
A・コーチ	森本 亜季						A・コーチ	塩入 望					
		76	7	21	10	15			83	9	24	6	16

【戦評】

【1Q】両チームとも、マンツーマンディフェンスでスタート。開始直後、TOSFIVE(以下、TOS) #1のゴール下シュートで先制。英明高校(以下、英明)も#10のドライブインで追随。序盤は一進一退の攻防が続く。中盤、英明はファウルが嵩んで動きが鈍くなる中、TOSが#1の3Pシュートや速攻で15-6と突き放す。英明はタイムアウトを取りリズムを立て直すと、英明#1、#9の連続3Pシュートで追いかける展開となる。1Qは21-18とTOSリードで終える。

【2Q】序盤は、両チームともシュートが決まらず、重い展開で進む。TOSはタイムアウトを取り打開を図るも、英明がプレスディフェンスをきっかけに速攻を立て続けに決め、中盤で32-36と逆転に成功。その後、TOS#1の連続3Pシュートが決まり、再び一進一退の攻防となる。2Qは43-45と英明がリードして終える。

【3Q】英明が#4の3Pで先制。TOSも#0、#10のゴール下シュートで応戦。英明リードのまま両チームが点を取り合う展開が続く。しかし終盤、TOS#0がゴール下シュートを連続して決め、逆転に成功。3Qは62-61と再びTOSリードで終了。

【4Q】TOSは#0アシストから#1のゴール下シュートを決めて先制も、英明は#10が連続でシュートを決め追いつく。さらに英明#5、#11が立て続けにミドルシュートを決め、TOSを突き放す。TOSは#1の連続3Pシュートで追いつがるも、英明はTOSの猛追をかわしきり、76-83と勝利を収める。

記載者 三本 康一郎